

志紀中学校だより

和力敬愛 (わりよくけいあい)

令和6年度12月号

すべての人が大切にされる社会をめざして！

校長 本鍋田 浩司

12月に入りました。今年度も、法務省の人権擁護機関では、昭和24年(1949年)から、12月10日の最終日を「人権デー」とし、それまでの1週間を「人権週間(12月4日(月)から10日(日)まで)」と定め、各関係機関や団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を行っています。今年度で76回目を迎え、『『誰か』のことじゃない。』をテーマに、YouTube 法務省チャンネルでさまざまな人権問題に関するショートストーリーの動画を配信するなど、さまざまなメディアを活用した啓発や、全国各地で多数のイベントが実施される予定となっています。この機会にあらためて人権について考え、「互いの人権を尊重し合うことの大切さ」について、認識を深め、(ショートストーリー)人権感覚をより一層磨いていくことが大切だと感じています。



残念ながら、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)といった多様な人権問題が依然として存在しています。これらは決して、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係のないこと」ではありません。子どもたちには、正しい認識と理解を深め、人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、他人の人権にも配慮した行動をとれるようになって欲しいと思っています。そして、「お互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識することができる」、そういう社会の担い手に育って欲しいと願っています。

本校でも、今年度、「志紀中人権デー」を12月13日(金)とし、PTA人権委員会との共催で、講演会を実施します。後述していますので、時間がありましたら、ぜひ参加していただけたらと思っています。よろしくお願いします。

さて、この2学期も、残り1か月となりました。子どもたちは、体育大会や文化発表会などの大きな行事を含め、学校生活全般において、全体的には、よく頑張ってくれ、成長してくれたと思います。さまざまな活動をとおして、主体的に取り組むことが出来、リーダーシップを発揮することで成長できた子どもたち、活動の流れに乗りきれないこともあったものの、それぞれの場面で葛藤を繰り返し、自分自身が学年や学級に貢献できることを考え、成長していった子どもたちもいました。引き続き、自分を見つめ、自分自身を大切に、成長して欲しいと思います。

また、子どもたちの中には、クラスや学年の仲間の変化に気づき、その子を支えるために行動をおこせる子どもたちもいました。「SDGs」宣言では、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現とあります。志紀中の子どもたちには、「やさしさ」があります。まずは、学校から実践できればと思います。

ただ、教育を取り巻く社会状況も変化してきています。現代は将来の予測が困難な時代であり、「VUCA(ブーカ)」の時代が到来していると言われています。その特徴は、「Volatility(変動性)」、「Uncertainty(不確実性)」、「Complexity(複雑性)」、「Ambiguity(曖昧性)」です。今の子どもたちは、コロナ禍の経験も含め、見通しを持ちにくく、何かとストレスのかかりやすい状況にあります。まずは、学校生

活の中で子どもたちを「誰一人取り残さない」よう、子どもたちが目標をもち、あきらめずにチャレンジし続け、困難を乗り越えていくことができるよう、私たち大人が子どもたちから相談されやすい雰囲気をつくり、子どもたちの変化に気づけるようにしていく必要があります。ご家庭でもよろしくお願いします。

先日、79期生(2年生)が職場体験学習に取り組みました。コロナ禍でしばらく出来なかった取り組みですが、今年度より復活しました。まずは、本校生徒を受け入れていただいた関係施設や事業所の方々に厚くお礼を申し上げます。

子どもたちにとって、初めての経験であり、慣れない部分もあり、ご迷惑をおかけしたところもあったかとは思いますが、すばらしい経験をさせていただいたと思っています。当日、出発前に、待ち合わせをしている子どもたちの表情は、いつもと少し違い、引き締まっていたように思います。巡回していた先生方からは、本当に生き生きと、良い表情で頑張っていたと聞いています。

この2日間の経験は、子どもたちにとって、「働くことの大切さや喜び」を知り、「充実感・達成感」を味わい、「責任感」が身についたものと思います。また、社会に出たときに、「コミュニケーションの大切さや基本的な礼儀、あいさつ、マナー等を身に付けておくことが必要である」ことを実感したと思います。この2日間の取り組みが、あらためて自分の個性や特性を知ることにつながり、今後の生き方について考えるきっかけになったものだと思います。お世話になった方々、貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

少し寒くなり、予鈴遅刻が増えてきています。生徒のみなさんはがんばりましょう。保護者のみなさま、ご協力をお願いします。

引き続き、『チーム学校！チーム志紀！！』で力を合わせて頑張っていければと思います。子どもたちを地域でしっかり支え、家庭であたたかく育み、学校が子どもたちを伸ばす。すべての子どもたちの可能性を引き出し、「地域・家庭・学校」が連携・協力し、一体となって、子どもたちの将来の幸せを願い、成長を共に支援していきましょう。

志紀中学校は、『人にやさしい』『人がやさしい』『すべての人が大切にされる』学校をめざします。引き続き、よろしくお願いします。

『チーム学校！チーム志紀！！』～子どもたちの幸せを願って～

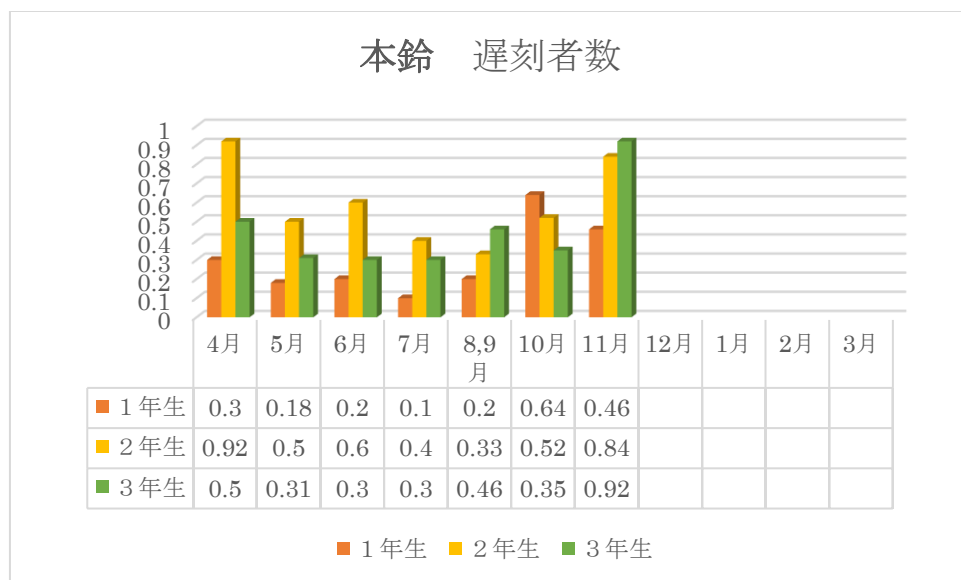
【2024志紀中学校「人権デー」 講演会のお知らせ】

日 時 : 令和6年12月13日(金) 13時30分～15時10分
場 所 : 本校 体育館(開場 13時15分)
タイトル: 『多文化共生の社会をめざして』

※PTA 人権委員会との共催で行います。

※リータイワー先生(大阪府立長吉高等学校)からご講演いただくとともに、本校卒業生を含む、長吉高校の多文化研究会の生徒のみなさんにも登場していただきます。

※詳細は、11月1日付配付のプリントをご参照ください。



☆彡 遅刻者の推移について

11月の遅刻者ですが、どの学年も、今年一番の遅刻者でした。予鈴遅刻は多い日で、3学年合計70人程度もいます。これは全学年の生徒の約20%になります。それに伴い、本鈴遅刻者も増加傾向です。昨月と比較すると、約2倍に増加しました。

11月の予鈴遅刻者の延べ人数は約1100人です。ここまで多くの人が時間をあまり意識せず、行動していることになります。寒くなる時期ですが、時間を意識して行動しましょう。

☆彡12月、1月 月間行事予定

12月の予定											
日	曜日	給食	行事			日	曜日	給食	行事		
1	日					17	火	弁当			
2	月	○				18	水	×	三者懇談①		
3	火	○				19	木	×	・三者懇談② ・保育実習(2年生)		
4	水	○	授業、クラブ体験(小6)			20	金	×	三者懇談③		
5	木	○				21	土				
6	金	○	芸術鑑賞(全学年)			22	日				
7	土					23	月	×	三者懇談④		
8	日					24	火	×	終業式		
9	月	○				25	水				
10	火	○				26	木				
11	水	○				27	金				
12	木	○	保育実習(2年生)			28	土				
13	金	○	志紀中人権デー(講演、演舞)			29	日				
14	土					30	月				
15	日					31	火				
16	月	○									

志紀中人権週間

冬休み(12/25~1/7)

1月の予定											
日	曜日	給食	行 事			日	曜日	給食	行 事		
1	水		元日			16	木	○			
2	木					17	金	○			
3	金					18	土				
4	土					19	日				
5	日					20	月	○			
6	月					21	火	○			
7	火					22	水	△	3年生 学年末テスト(3年生のみ給食なし)		
8	水	×	始業式			23	木	△	3年生 学年末テスト(3年生のみ給食なし)		
9	木	○	・チャレンジテスト(1, 2年生) ・実力テスト(3年生)			24	金	△	3年生 学年末テスト(3年生のみ給食なし)		
10	金	○	・保育実習(2年生) ・モアレ検診(2, 3年の抽出生徒のみ)			25	土				
11	土					26	日				
12	日					27	月	○	新入生保護者説明会(小6)		
13	月					28	火	○			
14	火	○				29	水	○			
15	水	○				30	木	○	特別選抜懇談(3年生のみ)		
						31	金	○	実力テスト(1, 2年生のみ)		